

# 決算

令和3年度の決算が9月議会で審議され認定されました。決算は、市民の皆さんから納められた貴重な税金などが、どのように使われたのかを示すもので、まちづくりの記録でもあります。一般会計を中心に、概要をお知らせします。  
 市公式ホームページ (令和3年度決算)



## 一般会計

### 歳入確保と歳出抑制により実質収支額は11.7億円に

教育、福祉、土木など、市の基本的な経費を計上する会計のこと。新型コロナウイルスワクチン接種事業のほか、子育て世帯への臨時特別給付金支給事業や住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業など大規模な臨時的事业を実施しました。また、新たな歳入確保を目指し、観光・交流拠点整備事業や旧岩崎家末廣別邸保存活用事業などの投資的的事业を実施しました。

市民1人  
 当たり使用額  
**39万円**

**歳入総額 206億5,832万円**

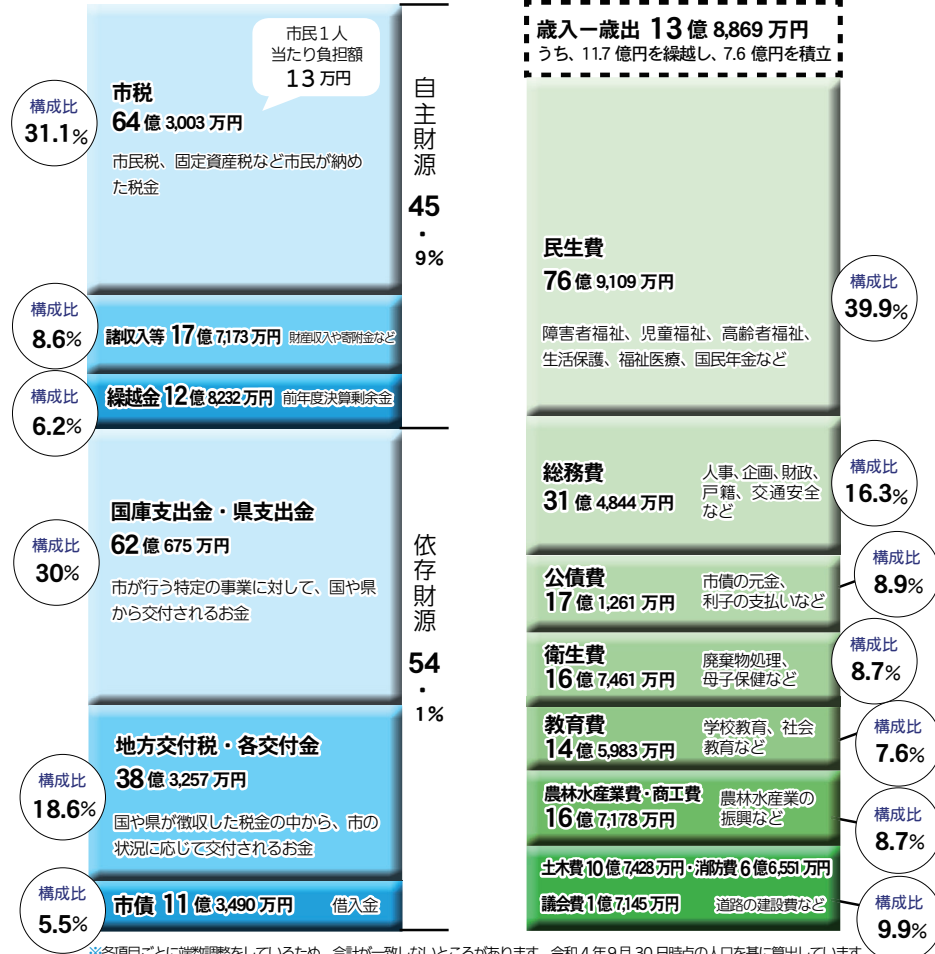
前年度比23億6,990万円減(10.3%減)

**歳出総額 192億6,963万円**

前年度比24億7,627万円減(11.4%減)

**歳入-歳出 13億8,869万円**

うち、11.7億円を繰越し、7.6億円を積立



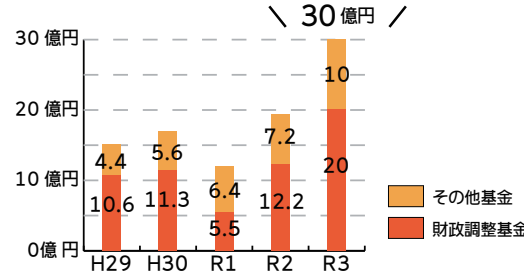
※各項目ごとに端数調整をしているため、合計が一致しないところがあります。令和4年9月30日時点の人口を基に算出しています。

## 資産

### 一般会計の基金残高(貯金)は増加 公有財産の「土地」・「有価証券及び出資による権利」も増加

基金は、年度間の財源の変動に備えて積み立てており、災害など必要やむを得ない理由で財源不足が生じた際に活用する財政調整基金と、特定の目的のために活用する目的基金があります。公有財産は市が所有している土地や車両などのことを指します。

#### 一般会計の基金残高の推移



#### 公有財産の状況

区分	令和3年度末現在高
土地	136万7,534㎡ (昨年度136万7,241㎡)
建物	12万2,077㎡ (昨年度12万2,077㎡)
有価証券及び出資による権利	19億1,395万8千円 (昨年度19億1,058万6千円)
物品(車両など) ※重要物品のみ	283点 (昨年度284点)

## 特別会計

### 3つある特別会計はいずれも赤字なし

特定の歳入を特定の歳出に充てるため、一般会計と区別が必要な事業の会計のこと。



国民健康保険	介護保険	後期高齢者医療
加入者が保険税を出し合い、病気やケガをしても軽い負担で治療を受けられる保険制度	65歳以上または40～64歳の特定疾病患者のうち介護が必要になった人を社会全体で支える仕組み	75歳以上の方々の医療費を社会全体で支える医療制度
歳入 61億7,031万円 一) 歳出 60億6,741万円 差引 1億289万円	歳入 30億4,137万円 一) 歳出 29億9,500万円 差引 4,637万円	歳入 5億3,182万円 一) 歳出 5億2,946万円 差引 236万円

※各項目ごとに端数調整をしているため、合計が一致しないところがあります。

## 企業会計

### いずれも収益的収支は黒字

利用料金などの収益で運営している会計のこと。なお、資本的収支における不足額は、損益勘定留保資金(※)などで補てんしました。 ※収益的収支における費用のうち、現金の支出を伴わない費用(減価償却費など)の合計額

水道事業	下水道事業
【主な整備内容】 安全な水道水の安定的な供給のため、施設・水道管路の更新工事を実施。	【主な整備内容】 安定した下水処理を行うため、老朽化した下水道管路の工事を実施。
【収益的収支】 歳入 9億6,631万円 一) 歳出 8億9,839万円 差引 6,792万円	【収益的収支】 歳入 9億5,808万円 一) 歳出 8億5,893万円 差引 9,915万円
【資本的収支】 歳入 7,612万円 一) 歳出 3億3,425万円 差引-2億5,813万円	【資本的収支】 歳入 9,569万円 一) 歳出 2億9,725万円 差引-2億156万円
○給水人口 3万9千人 ○普及率 80.9%	○処理区域内人口 3万3千人 ○普及率 66.9%
【借金残高】 14億8,500万円	【借金残高】 17億5,609万円

※各項目ごとに端数調整をしているため、合計が一致しないところがあります。公営企業会計には、消費税を含めていません。